

第45回日立市長杯選抜大会

決勝トーナメント準決勝 SUBARU 戦 7 対 2 で敗退

10 安打も残塁 9 と打線繋げられず 2 得点惨敗

SUBARU	2	0	0	0	0	2	0	1	2	7
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
明治安田生命	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2

バッテリー

SUBARU ○八野田(9回2失点)・— 新出

明治安田生命 ●竹田(5・0/3回4失点)・石毛(1回)・児玉(3回失点3回) — 森川

三塁打 横瀬(9回1打点) SUBARU

二塁打 古川(8回1得点) SUBARU 泉澤(7回1打点) 明治安田生命

初回 SUBARU は 1 番センター・2 番ライトと繋ぎ無死 2・1 塁 3 番投手前内野打投手竹田セカンドへ悪送球 2 塁ランナーホームへ先取点(投手エラー)2 死後 6 番にレフトへ運ばれ 2 点目。

明治安田生命は 4 回 4 番森レフトへ安打・5 番岸本同じくレフトへ繋ぎ無死 2・1 塁のチャンス 6 番永廣犠牲バンドで 1 死 3・2 塁サードゴロで森ホームイン 1 点返す。7 回 7 番日置のヒット 8 番森川のゴロの進塁打死 2 死 2 塁 9 番泉澤レフトオーバー二塁打日置 2 点目。SUBARU は 8 回 3 連打でダメ押し 5 点目、9 回 1 死 2 塁から 2 番に三塁打され 6 点目、3 番にセンター前ヒットで 7 点目と再ダメ押し点を取られる。明治安田生命は 9 回森川・1 番橋内がヒットで 2 死 2・1 塁反撃のチャンス 2 番金子の代打南保は新人ながら東都二部リーグ三冠王の好打者もレフトフライで決勝進出ならず。

ツチダの独り言として。東京都企業春季支部大会優勝・四国大会準優勝・日立大会 A ブロック日立製作所を 9 回サヨナラ勝ち決勝トーナメント進出とよく戦ったと思う。

しかし、今日の戦い方を見ると都市対抗野球大会東京都二次予選において若干不安を感じる投手陣は 1 回・6 回・8 回・9 回いずれも相手打者に繋がる安打を打たれ失点に繋がった。

ENEOS 戦も初回本塁打・2 回 3 安打 1 得点 3 回本塁打を含む 4 連打でせ 3 点、5 回 3 塁打犠牲フライで 1 点 6 回 4 連打で 3 点計 9 点献上。都市対抗出場には連打は避けたい。連打の防御を投手コーチのご指導に期待。

今年こそ二次予選第一シードチームとして古豪チーム(JR 東日本・東京ガス・NTT 東日本)強敵チーム(鷺宮製作所・セガサミ)を迎え投打強気な試合運びで代表枠を掴んでほしい。

東北大会が都市対抗野球大会東京都二次予選の前哨戦の気持ちをもってたたかってほしい。

2023 年 4 月 19 日

土田唯雄

	シート	氏名	打数	安打	得点	打点
1	二	橋内	5	2	0	0
2	中	金子	4	1	0	0
	代打	南保	1	0	0	0
3	一	福岡	0	0	0	0
3	一	羽根	4	0	0	0
4	左	森	4	2	1	0
5	指名	岸	3	1	0	0
6	右・中	永廣	3	0	0	0
7	中	日置	4	1	1	1
8	捕手	森川	4	2	0	0
9	鈴木	中	1	0	0	0
9	泉澤	右	3	1	0	1
			36	10	2	2